

阿波市 議会だより

第24号 [平成24年9月1日]

発行/阿波市議会 編集/議会広報特別委員会
〒771-1792 徳島県阿波市阿波町東原173番地
電話 0883-35-4118 FAX 0883-35-4150
ホームページアドレス <http://www.city.awa.lg.jp/gikai/>

平成24年第2回(6月)

阿波市議会定例会の概要

6月定例会は、6月4日から6月25日までの22日間の会期で開かれました。開会日には野崎市長から、善入寺島刺先復旧工事、「あわ地域若者サポートステーション」や「いのちの希望県央支部」の開所、新規事業であるやすらぎ空間整備事業また、新庁舎及び交流防災拠点施設の基本設計、久勝保育所の指定管理の概要説明など重要課題について行政報告があり、平成24年度一般会計補正予算などの市長提出議案について概要と提案理由の説明がありました。

代表・一般質問では、10人が市政全般について考えを問う、交通安全対策、市税、幼保連携施設整備、教育関係、農業・観光などの産業振興について論議されました。

6月18日に総務、産業建設、19日に文教厚生部の各常任委員会を開催し、付託された議案の審査を行いました。閉会日には、委員長による各常任委員会の審査報告があり、市長提出議案がいずれも可決されました。また、「外国資本による土地買収を制限する法整備を求める意見書」及び「緊急事態基本法の早期制定を求める意見書」が可決され、追加議案として人事案件5件が提出され同意されました。

平成24年第1回(7月13日)

阿波市議会臨時会の概要

市長提出議案の、「阿波中学校地震補強工事のうち西校舎その他工事(第2工区) 請負契約の締結について」が可決されました。

稲井隆伸議員逝去

7月2日、稲井隆伸議員がご逝去されました。稲井議員の生前のご活躍をしのび、謹んで哀悼の意をささげるとともに心よりご冥福をお祈り申し上げます。

代表質問

吉田 正 議員
(阿波みらい)



野崎市長は公約で市民と共に歩む公正・公平、特にクリーンな政策を約束。7項目を掲げ当選し早くも4年目となった。野崎市政の実績と今後の計画について。

問 平成17年に阿波市が誕生。7年間阿波市行政に取組み、私の行政推進の基本は、阿波市総合計画である。マニフェストの7項目の実施と共に総合計画を着実に達成し、今後なお一層戦略の中で市民と共に市民の為に行政施策を推進する。

答 市内各学校の通学路の状況について、特に二級市道である阿波中央東西線改良工事について。本年5月7日の夜、市道阿波中央東西線伊沢谷川橋東詰で帰宅中の男子学生の列に車が突っ込み高校生一人が死亡、三人が重軽傷の大惨事が起きた。この

一般質問

藤川 豊治 議員
(阿波みらい)



5月に阿波町網懸の市道で、高校男子生徒4人の自転車の列に車が後方から突っ込むという交通事故が発生した。この市道は自歩道・街灯もなく、安全対策に欠けている。幼・小・中学校への交通安全対策、今後の防犯灯、歩道の整備計画について。

問 市税、使用料の収納状況と滞納者に対する対応は。

答 平成23年度個人市民税収納率は98%、固定資産税96%、軽自動車税94%、国保税93%、水道使用料95%、住宅使用料88%である。また、滞納者については催告書、戸別訪問等により納付をお願いしている。最終的には徳島滞納整理機構に移管したり、阿波市独自の財産差押え等に対応して、公平な納税とすよう努力している。

問 新庁舎、交流防災拠点施設について地元企業がどの程度参入可能と考えているか。

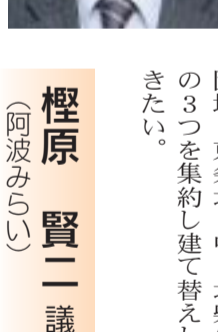
答 庁舎等建設工事は本市の一大事業であり、市内経済の発展に生かすことも大切な視点である。下請工事や建設材料等を市内業者に発注する下請率を入札参加要件として明記するなど方針の検討を進めていきたい。

問 高齢者のひとり住まいの方への市の対応について。

答 65歳以上のひとり暮らし高齢者は2142人いる。地域で支え合うネットワークづくりを構築する。災害時要援護者台帳を電子化し、民生委員、防災関係者、福祉関係者との情報を共有しながら、安心して暮らせるまちづくりを進める。

一般質問

榎原 賢二 議員
(阿波みらい)



公共工事で請負業者より下請業者に市は現在どのように指導しているか。

答 阿波市公共工事標準請負契約約款及び徳島県土木工事共通仕様書により、下請負がある場合は下請負契約書の写しの提出を義務付けている。施工中においても、現場監督員が現地確認を行い、6項目については元請負人が一括下請負については元請負人が実質的に関与しているかの確認を行い、建築基準や公共工事適正化の推進をしている。

問 不適合業者に対する指導並びに指名について。

答 昨年度より、工事現場の立ち入り調査を実施しており、適正な指導体制を指導している。今後一括下請負(丸投げ)の疑義の工事を重点に点検する。

問 金清温泉白鳥荘は、2年間閉鎖しているが、今後の運営は。

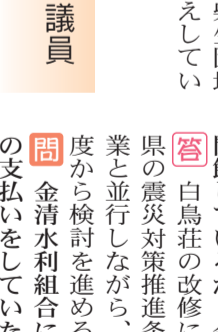
答 白鳥荘の改修については、県の震災対策推進条例の制定作業と並行しながら、いろんな角度から検討を進める。

問 金清水利組合に対して80万の支払いをしていたが、今後について。

答 休館中の取り扱いについて減額の協議を行い、さらに新たな方針が決まった時点で、覚書の内容について再度協議したい。

一般質問

榎原 伸 議員
(阿波清風会)



青年の就業意欲の喚起と農業の再生・活性化を図るための事業、青年就業交付金制度の選考基準は。

答 平成20年4月以降に独立・自営農業者であるなどの要件に、人・農地プランに位置付けられていることが確定であること。人数については阿波市農業振興計画重点プロジェクト推進会議の中で決定する。

問 阿波市教育委員会と市長との役割分担、公開への取り組み

問 5月に阿波町網懸の市道で、高校男子生徒4人の自転車の列に車が後方から突っ込むという交通事故が発生した。この市道は自歩道・街灯もなく、安全対策に欠けている。幼・小・中学校への交通安全対策、今後の防犯灯、歩道の整備計画について。

答 阿波市ではすべての小学校が集団登校を実施している。学校に対して通学路の危険箇所の点検及び通学人数報告、集団登校の状況確認、自転車の走行点検等の安全指導、家庭や地域と一体となって安全を徹底するよう指導した。今後は自歩道、街路灯の設置もあわせて整備を進めていきたい。

問 現在、未利用地の旧阿波町庁舎跡地に、若い人が住める若者定住促進住宅を市営住宅として建設する計画は。

問 第5期介護保険事業策定について、保険事業制度改正の市の現状はどのようになっているか。

答 制度改正により複合型サービスが創設された。介護サー

問 阿波市教育委員会と市長との役割分担、公開への取り組み

みは。首長から独立した行政委員会として責任を負っているが、市長・議会と連携を図りながら地方教育行政を適正に進めていきたい。教育委員会の会議は公開し、会議録も作成しているが、ホームページ上の公開も検討したい。

問 外国語活動における小・中連携について。

答 小・中学校の指導者が互いの授業見学、意見交換を行い、さらに毎月英語講師を含め英語担当者が研修会を開き、中一ギャップの解消はもちろん、各分野・他の教科にも小・中連携の推進を進めたい。

問 安心して子育てができる環境整備のための施策について。

答 他の自治体以上に充実した出産祝い金制度などの子育て支援サービスの拡充と、経済的支援策ほか6項目をメインプランとして各施策を推進している。

原田 定信 議員
(志政クラブ)



問 市内には生活排水路が未整備な地区があり家の改築や新築の時、合併浄化槽の設置が許可されず、それらに着手できず困難をきたしている。公平公正な立場からどのように改善していくのか。

答 阿波市に定住し人口を増やしその活性化を図るためにも排水路や道路の整備は重要であると考え。排水路の調査を平成22年から進めており、それを基に排水計画を作成し、早急に検討して議会のほうへ報告したい。

問 観光行政について「ないものねだりより有るものさがし」だと思いが、本市の観光拠点は八十八力所のお寺もそうだが、阿波パーキングエリア、トイレに立寄る高速道路の利用者が多い。それらの人達に本市で生産

する季節の果物等を販売してはどうか。利用した人達はリピーターとして必ず引続き、販売が見込めると思うが、管理するネクスコサービスと交渉してはどうか。また、このパーキングに車を止め土柱観光やそよ風広場に子ども連れで立寄ってもらおうトライアングル観光をPRしてはどうか。

答 パーキングを管理するネクスコの内諾を得て協議したい。土柱、そよ風広場については実現に向けて前向きに取り組みたい。

の夏阿波市へ移住を視野に入れた、東関東地域の家族がたくさん体験・滞在に来るが、市の対応は。

答 市の総合計画で、食と癒しのまちづくりとして農業立市、交流機能の強化を掲げている。そのことを通じ観光振興にもつなげていく。今年度策定する観光振興マスタープランにも反映させたい。移住促進についても本年度、移住交流支援センターを設置し推進していきたい。

正木 文男 議員
(阿波清風会)



問 新庁舎建設に伴う、阿波市行政機構のあり方と、歴史資料館、研修集会施設等の各種公共施設の整理統合について。

答 支所機能は既存公共施設へ移設し、窓口業務については存続する。各種公共施設は、使用頻度や老朽化等について調査検討し方針を決める。

問 市内道路の中・長期的整備構想と、主要地方道志度山川線の香川県への接続と、県道船戸切幡線のうち、岩津からのバイパス計画は。

答 道路整備を計画的、効率的に進めているが、細部にわたる整備目標は持っていない。緊急輸送道路の整備とも併せ検討していく。志度山川線は、バイパス部の工事と鳴門池田線自歩道工事を優先されているが、香川県への接続についても県へ要望していく。船戸切幡線の改良も要望していくが市としては市道南川原善地線の改良をして鳴門池田線から中央東西線へのアクセス改善を図りたい。

問 農業振興や交流推進等の地域活性化への取り組みは観光振興にもつながるため、連携した推進を図るべきでは。また、こ

問 新庁舎建設について総規模的な姿が見えてきたが、土地建物全部合わせると予算は最終にどれくらいか。

答 基本設計ベースでは約55億円を見込んでいます。内訳は、新庁舎及び交流防災拠点施設が約47億円、用地補償費が約3億6000万円、造成を含めた外構工事費が約2億円、設計委託料等その他経費が約2億4000万円となっている。

問 T P P について、各種団体から行政に対してどのような働きかけや要望がされているのか。

答 市に対して各種団体からの要望や正式な文書は届いていないが、市内の各種団体の意見は聴取している。国や県の今後の動向を見据え、市への影響を見極めながら方策を考えたい。

問 鳥獣被害対策について。

答 野生鳥獣による農作物の被害を防ぐため、地元猟友会に駆除業務を委託し、駆除を中心とした対策を行っている。鳥獣被害は広域的な問題でもあるので県や隣接する市町村とも連携しながら、有効な対策、被害の防止等に今後努めていきたい。

池光 正男 議員
(日本共産党)



問 新庁舎建設に伴う、阿波市行政機構のあり方と、歴史資料館、研修集会施設等の各種公共施設の整理統合について。

答 支所機能は既存公共施設へ移設し、窓口業務については存続する。各種公共施設は、使用頻度や老朽化等について調査検討し方針を決める。

問 市内道路の中・長期的整備構想と、主要地方道志度山川線の香川県への接続と、県道船戸切幡線のうち、岩津からのバイパス計画は。

答 道路整備を計画的、効率的に進めているが、細部にわたる整備目標は持っていない。緊急輸送道路の整備とも併せ検討していく。志度山川線は、バイパス部の工事と鳴門池田線自歩道工事を優先されているが、香川県への接続についても県へ要望していく。船戸切幡線の改良も要望していくが市としては市道南川原善地線の改良をして鳴門池田線から中央東西線へのアクセス改善を図りたい。

活動状況報告

●徳島中央広域連合消防本部視察研修

7月11日、徳島中央広域連合消防本部・東消防署及び高機能消防司令センターを議員多数で視察しました。徳島中央広域連合の現況や3月下旬より業務を開始している庁舎の概要について説明を受け、その後、消防隊員によるけが人救出訓練等を見学しました。高機能消防指令センターでは地図検索装置等の各装置の説明を受け、初動体制の迅速性、消防防災体制の強化を研修しました。



●行政視察研修

7月に長崎県諫早市、雲仙市において行政視察研修を行いました。諫早市では、新庁舎の免震構造について、特にメンテナンスと免震装置の地下空間の利用方法や、防災・行政サービスの拠点としての機能の維持について説明を受け、庁舎内を視察しました。今後の新庁舎建設にあたり大いに参考になりました。



雲仙市では、地域と行政が一つになり取り組んだ、まち並み整備事業である「ファサード整備事業」、また高い意欲のある個人・中小企業に対し経費の一部を補助する「創造・経営改革サポート事業」について研修しました。いかに行政が市民の声を聞きながら市民と共にまちづくりをしなければならないのか痛感しました。



●委員会等の開催状況

- | | | | |
|-------|-------------------|-------|-----------|
| 6月4日 | 全員協議会 | 6月19日 | 文教厚生常任委員会 |
| 6月8日 | 庁舎建設特別委員会 | 7月13日 | 全員協議会 |
| 6月15日 | 公営施設(事業)民営化特別委員会 | 8月16日 | 議会広報特別委員会 |
| 6月18日 | 総務常任委員会、産業建設常任委員会 | 8月28日 | 議会運営委員会 |

平成24年第2回 阿波市議会定例会
議案番号及び議決結果一覧表

議案番号	議案名	議決結果
報告第1号	平成23年度阿波市一般会計繰越明許費繰越計算書について	-
報告第2号	平成23年度阿波市介護保険特別会計繰越明許費繰越計算書について	-
報告第3号	平成23年度阿波市水道事業会計予算繰越計算書について	-
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて(平成23年度阿波市一般会計補正予算(第5号)について)	承認
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて(平成23年度阿波市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)について)	承認
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて(平成23年度阿波市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について)	承認
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて(平成23年度阿波市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について)	承認
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて(平成23年度阿波市介護保険特別会計補正予算(第5号)について)	承認
承認第6号	専決処分の承認を求めることについて(阿波市税条例の一部改正について)	承認
承認第7号	専決処分の承認を求めることについて(阿波市国民健康保険税条例の一部改正について)	承認
議案第38号	平成24年度阿波市一般会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第39号	平成24年度阿波市一般会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第40号	住民基本台帳法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決
議案第41号	阿波市立保育所設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第42号	阿波中学校地震補強工事のうち中学校その他工事請負契約の締結について	原案可決
議案第43号	大俣小学校地震補強工事のうち教室棟その他工事請負契約の締結について	原案可決
議案第44号	土地の取得について(新庁舎等建設用地の取得)	原案可決
議案第45号	土地の取得について(学校給食センター建設用地の取得)	原案可決
議案第46号	徳島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少に伴う徳島県市町村総合事務組合規約の変更について	原案可決
議案第47号	徳島県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	原案可決
請願第2号	「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書の提出を求める請願	採択
議案第48号	教育委員会委員の任命について	同意
議案第49号	公平委員会委員の選任について	同意
議案第50号	固定資産評価委員の選任について	同意
議案第51号	阿波中学校地震補強工事のうち東校舎その他工事(第2工区)請負契約の締結について	原案可決
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任
諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任
発議第2号	外国資本による土地買収を制限する法整備を求める意見書について	原案可決
発議第3号	「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書について	原案可決

平成24年第1回 阿波市議会臨時会
議案番号及び議決結果一覧表

議案番号	議案名	議決結果
議案第52号	阿波中学校地震補強工事のうち西校舎その他工事(第2工区)請負契約の締結について	原案可決

女性農業委員

農業委員の改選にあたり、男女共同参画の観点から女性農業委員等の登用を図るため、議会の推薦する学識経験者4名のうち2名の女性農業委員を選出しました。(H24.3.19)
委員は、阿波町 吉田久子さん 土成町 大塚恵美子さん です。

議会の傍聴にお越しく下さい。

議会だより

編集雑感

残暑の中にも少しずつ秋を感じるようになってきました。「市民のための庁舎」という理念に基づいた新庁舎及び交流防災拠点施設も平成26年度末の完成を目指して、一歩一歩順調に進んでいるとのこと。また、昨年の台風で甚大な災害が発生した、本市の「宝の島」である善入寺島剣先の復旧工事と護岸の強化工事も進んでいます。農業立市にふさわしく黄金色の稲穂が垂れ下がり、台風が来襲しないことを祈るばかりです。善入寺島剣先の大型土のう設置作業の終了が9月30日予定とのこと。無事完成することを願いながら、よりよい阿波市を目指して議会も一丸となって頑張っていきます。

(櫻原賢二)